

2014年8月1日

各位

株式会社おーばんホールディングス
代表取締役社長 二藤部 洋

経営統合に関するお知らせ

弊社は、2014年7月31日に、マークスを株式交換完全親会社とし、おーばんHD、キクチ、マイヤ、マエダを株式交換完全子会社とする株式交換により経営統合（以下、「本経営統合」といいます。）を行うことに関する株式交換契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 本経営統合の目的

地方の食品スーパーマーケット業界においては、少子高齢化等により消費マーケットが縮小していく中、お客様の取り込みのための業種、業態を超えた企業間競争が、今後も益々激化していくものと考えられます。

おーばんHD（傘下企業に㈱おーばん、㈱うめや）、キクチ、マイヤ、マエダ（以上の4社を総称して以下「グループ4社」といいます）は、2010年に共同仕入れ会社マークスを設立し、自助努力と相互扶助の精神に基づく強固なパートナーシップを構築して参りましたが、このような事業環境の中で、グループ4社がさらに経営基盤を強化し、企業としての成長を図っていくことが必要であるとの認識で一致しました。

今回の経営統合は、「自助努力と相互扶助による強固な企業づくりを通じてお客様の豊かで楽しい暮らしに貢献する」というマークスの経営理念をさらに進化させるものです。各社の強みをお互いに持ち寄り、一方で、お互いに切磋琢磨し、営業面、管理面、人材面それぞれに進化をもたらすことで強固な経営基盤を築くことにより、東北ナンバーワンの夢に挑み続けようとするものです。

2. 本経営統合の概要

(1) 本経営統合の概要

本経営統合により、傘下企業の売上高規模は786億円、店舗数は66店舗となります。今後は、グループ4社の有益な経営資源の共有、全体最適と部分最適の調和により、競争力と収益力の向上を図り、各社の健全経営と従業員の成長を実現し、東北エリアのお客さ

まの豊かで楽しい暮らしに貢献する食品スーパーマーケット企業グループの形成を目指して参ります。

マークスは本経営統合に伴い、引き続きグループの仕入機能を担って参りますが、持株会社として、グループ4社の独自性を尊重しつつグループの一体運営を推進して参ります。また、マークスは本経営統合により株式会社マークスホールディングスに会社名を変更する予定です。

(2) 本経営統合の日程

株式交換契約締結	平成26年7月31日
臨時株主総会	
マークス	平成26年8月19日(予定)
おーばんHD	平成26年8月18日(予定)
株式交換の効力発生日	平成26年10月4日(予定)

但し、今後手続きを進める中で、やむを得ない状況が生じた場合には、当事者にて協議のうえ、日程を変更する場合があります。

(3) 本経営統合の方式

本経営統合の方式は、平成26年7月31日付で締結した株式交換契約に基づき、平成26年10月4日を効力発生日として、マークスを株式交換完全親会社とし、おーばんHD、キクチ、マイヤ、マエダを株式交換完全子会社とする株式交換を用いたものになります。

なお、グループ4社およびその傘下企業については、会社名・店舗名は今まで通り変わりありません。

以上